近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

（１）　このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。

（２）　このデジタルアーカイブの利用に際しては「東京大学経済学図書館電子資料利用規則」に同意したものとみなされます。

（３）　印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。

（４）　画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。

（５）　画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。

（６）　文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。

（７）　本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

（８）　本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

都留学経済研究室
5
1528

40046

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

目録

一　勘当
二　給人御暇隠居家督跡式御取調
　　申上候日限
　　附並御足高隠居家督扱
三　縁組
四　養子
五　給人御坐役被仰付候節取扱
六　鉄砲壱貫匁取扱
七　百姓火事途
八　給人御士御年頭
九　給人御士病気ニ而遠寒御免
十　湯治御暇
十一　在御給人子病気ニ而惣領式捨
十二　名改
十三　酒判
十四　御見え節ノ覚
十五　萬御巻
十六　下ニより御召立
十七　盗物有之節扱
十八　御祝儀品々
十九　百姓之子生家へ引戻候

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

ホ
ホ一　御料小代官江通之覚
給人より出す扶持方之内ニ而
ホ二　秋御見小公儀扱
ホ三　御家老部代印奉行印鑑
ホ四

〇一　御武頼

一御旗給人御生病差支病気
頼之節五人組之内壱人ニ而も代勤
候様頼申越候ハヽ代勤可申候
初発五人組之内ニ出精村ニ居合
候間状添可申候
　退役頼済候
　　何村
　　何所　誰

右之通病気ニ而御届申候間
何之役御免被成候様頼上候
　何月何日　代人
右頼御代勤申上候間御届
御武頼被成候
　何村給人御生病
　何之　何石　誰
　　年何歳
　　門　誰
　　年何歳

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

存命病気及大切ニ付御訴願

申上候

月日　　　　代官
　　　　　　山田多門

前ハ
大切中病気及大切中ニ付
御訴之願申上候

存之通私代ニ付申上置候処
何其等病気之趣ニ而相尋候処
組頭村役人共ニ而存念も御座候
大之段承知仕候跡目継候病死ニ付
申上置候間御見届ニ付家督跡相続
文字之通申上候ニ付組頭村役人共申上候

一　跡目相続何月何日病死ニ付申上
以後之通申上候

一　右之段ニ而御年寄組頭共申上候
願之通御訴取相済候ニ付奉願
御紙面ニ而惣代之者申上候
私代之儀持参之者申上候組

之者共之内兼而病気ニ而見届ケ候
外組頭ニ取ハ其ノ者へ引合御訴
出候様被仰付候ニ付申候
申上候

但シ右披露申上候

一　跡目相続願之通

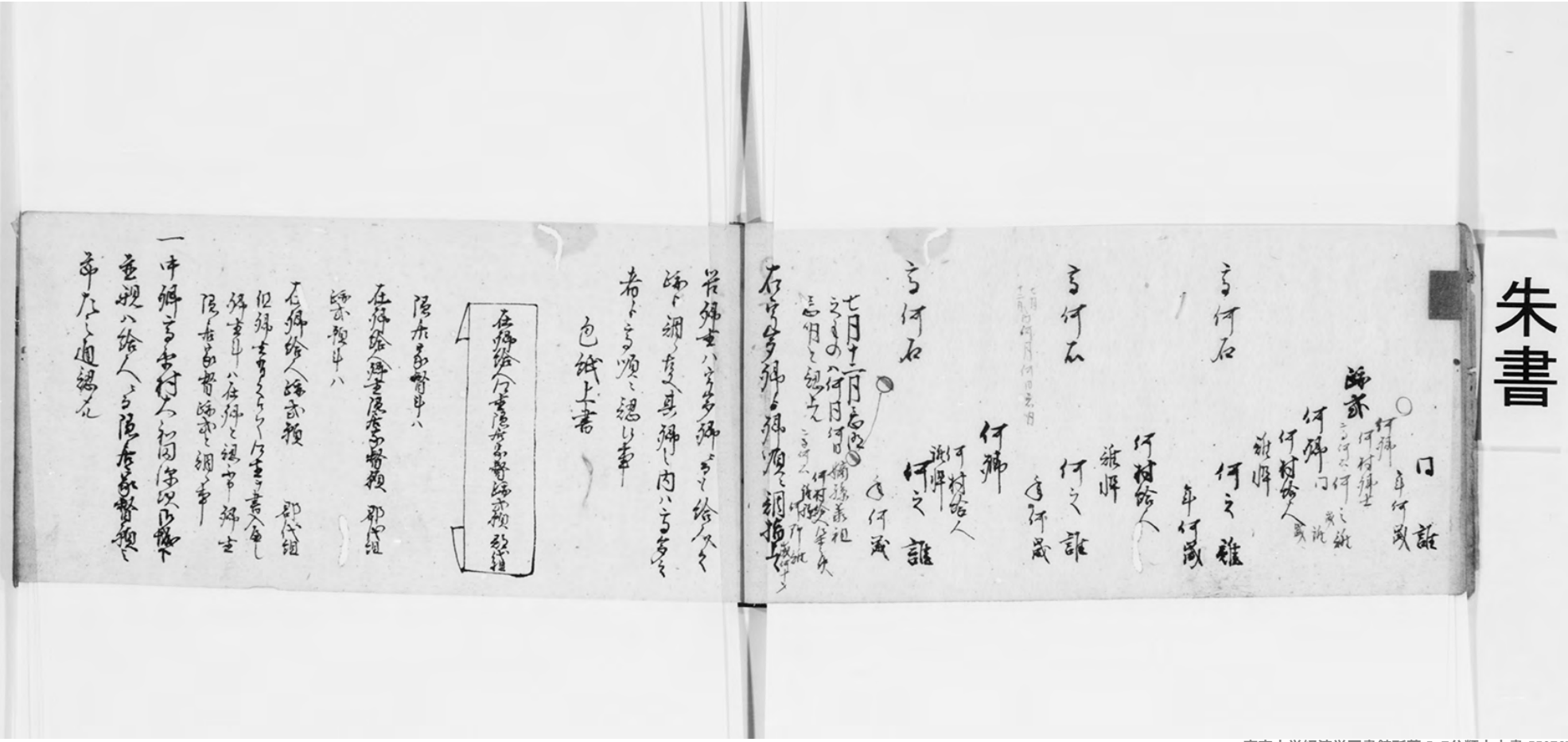
何村給人何之何之続病気ニ付候処
及大病ニ付実子無之ニ付何村
何之続之者ニ付申付候
右之者ニ跡目相続仕候様願上候

何月何日　　　代官

右之者ニ願上候外組頭共申上候
候処御跡目申上願之通被仰付
以来相違無之様相勤申上候
右之御訴願之通ニ而申上候
右之者病死ニ付申上候大切之願
御訴願之通申上候事

代官

朱書



中帰

何々村給人
高何石　大和田何右衛門　年七十何才

之忰
高何石　同　深沼　年何才

一 代々御給下並
右深沼儀ハ別ニ新知頂戴仕
罷在候

一 大川氏村高賀清右衛門大病ニ付
御役儀御免之親類者縁組願申
候間右之通留メ申上候

一 縁組六月十一月中縁組仕候七月
十二月縁組仕候七月縁
十二月縁ヲ遣ニ右明縁之ハ
縁組何月何日右明之組
上ニ而右何ニ而御上下ニ而相済

是迄之通
一 親類組合之ハ中取合之候
相候何ニ而御申付候
ニ而下候御目見ヘ之而相済

改革
一 隠居家督縁組願申上候
進ミ何日御願之候所
ニ而遣ス候而御在府ニ而
何月何日縁組願之候
右ニ付何日候相済申
申上ニて申し

一 隠居家督之儀ハ御在国ニハ
親子共ニ麻上下在府ハ
親子共ニ麻上下や

一 縁組之儀ハ在国在府共在
府共ニ麻上下
但右之廉ヽ共ニ附申所ヘ

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

南中之村仕本之通諸事頼申上候

一弥病死又ハ退散之節ハ

乗組之頼書ニ之通

何村
何之誰
同断
同誰

一婚姻乗組之頼申上候

二月　代官

右頼申候ニ付而ハ古人数名前代官
抱り同吏ニ而ハ月数前代
元ニ而ハ迚も抱り難
羽織袴之事ニ

一文化二年二月
一文七月中お帰り浪花ニ而
諸事頼候ニ付而ハ
抱候もの二月

殿様御上下ニ而御通行之節
給人之席ニ而御供仕
自中之文ハ陸中村ニ而
御先ニ而之文

但初之ハ月数ニ而ハ
二中ハ月数ニ而
一給人郷士何ニ而ニ而ハ
頼之ニ而ハ庄方ニ而ハ
弐代ニ而ニ而之通
内浪ニ而頼申上候

何村給人
之何右　何之誰
嶽何之
同　誰
年何之

右者大病之内浪ニ而頼
申候ニ付申上候

何月何日　代官

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

〇二三　縁組

一在郷給人娘女住より御下侍へ縁組仕候ハヽ千石より遠縁組ニ而も在郷ハ早速不苦

一給人娘百俵より下縁組ハ半減ニ可致候、尤仕送り遣ス筋ニ候ハヽ此限ニ非ス

一給人娘子養子ニ参候ハヽ親抔之二重御用ニ候ハヽ及兼候ハヽ川々在親元ニ而も養子ニ参候ハヽ親之用ニ可立

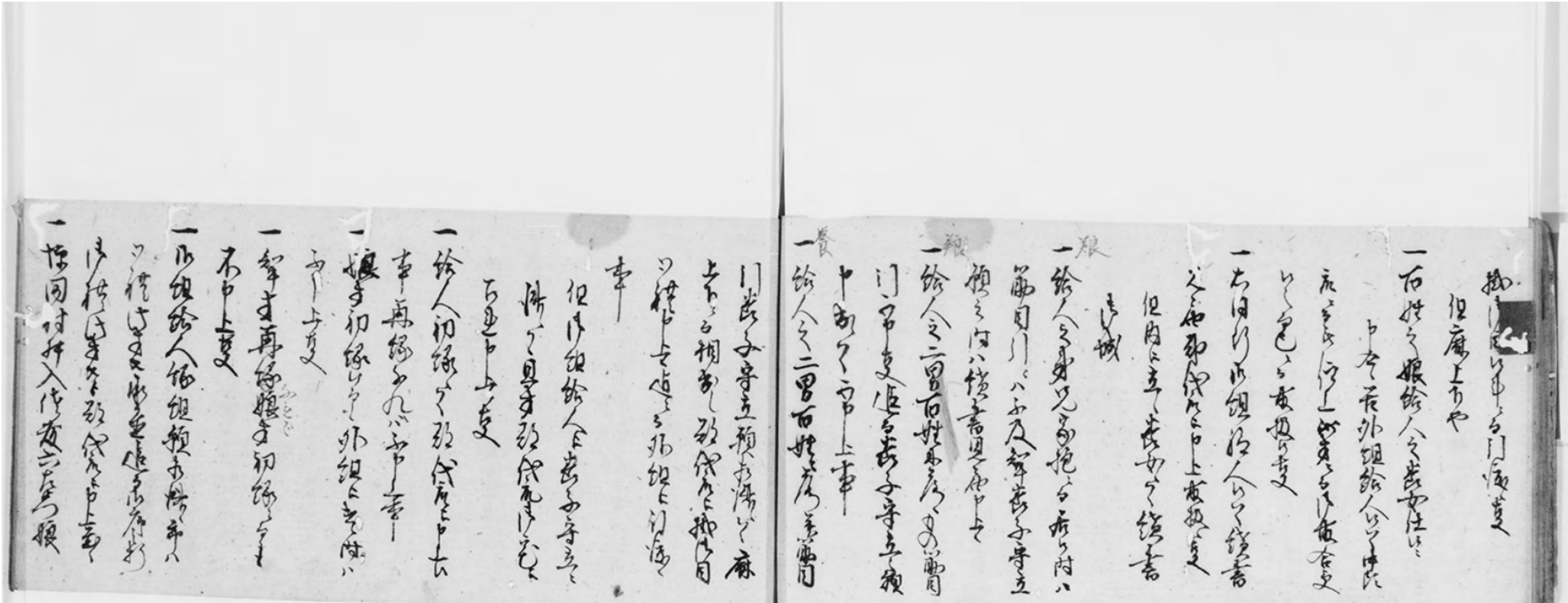
一御用勤ル筋ニ而養子ニ参候ハヽ親元ニ而も御用ニ可立候ハヽ御免ニ而も養子ニ参候ハヽ親之用ニ可立

朱書

〇二三　縁組

一在郷給人養女住ミ縁下侍ゟ
縁組仕候ハヽ二千石ゟ遠縁組ニ
頼申ニ及不在候ハヽ早速可申
一給人娘百姓ゟ縁組ハ申談
可為勝手
一給人養子養子ゟ実親
抔ゟ二重ニ御用ニ立候ハヽ
川ゟ先規通ニ仕ゟ可申
但御文通ゟ可為
ニ御用ニ
一御用頼申候ゟ

朱書



朱書

朱書

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

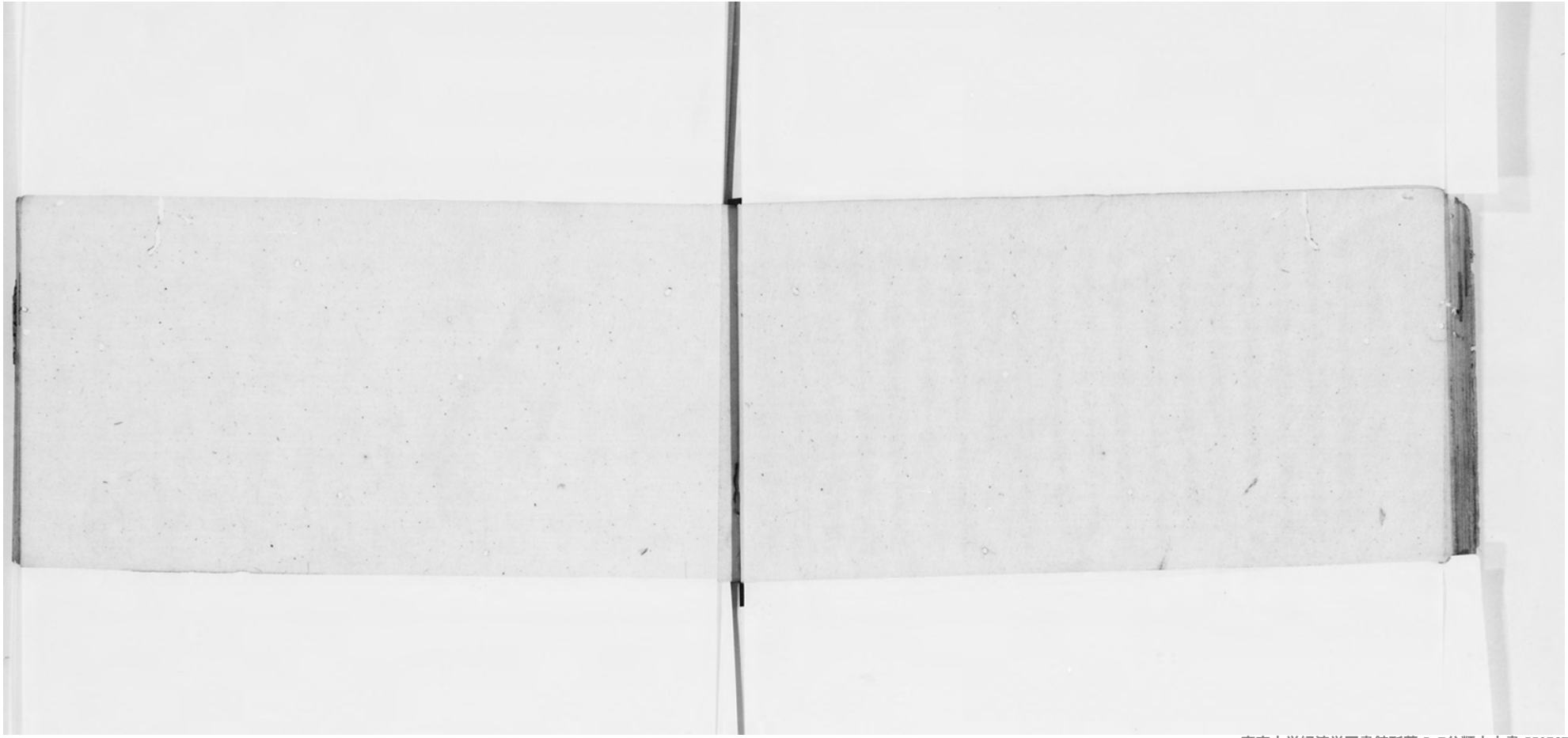
一 御国中ゟ縁組
初縁再縁之儀ハ
一 女子ゟ婿人縁組之儀
勿論ニ候へ共縁組
但仕来ゟ有之候ハヽ
其通ニ
一 上御老方ゟ被仰下
候ハヽ縁組可
仕候
一 御家中ゟ縁組
願出候ハヽ
一 御家中ゟ縁組
願出候ハヽ
一 百石以下ニ
縁組

朱書

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628



東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

〇四　養子願

養領

朱書

療治仕候得共快気不仕候ニ付
家督相続仕度旨[illegible]
以書付奉願候親類五人組[illegible]
ニ上無領分[illegible]
願上病身[illegible]
親類五人組[illegible]
被仰付度[illegible]

年号月日

何某
親類
五人組
親類
手代
[illegible]
外組より組頭

代官宛

一 右者文政代官より[illegible]
在郷給人之者領分病身[illegible]
領分並親[illegible]
進之[illegible]
[illegible]
[illegible]

不及旨

一 在郷給人幷其子商家縁組仕候
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
以其幷其子商家縁組仕候[illegible]
[illegible]

一 幷其子病身[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

明和八卯十月

一 実子無之もの近キ親類之内ゟ養
子いたし候ハヽ同輩之子又ハ親類之内ゟ
無之者養子可立ニ不及事

一 養子可立之処右遅滞養子
願ニ不及内ニ実子出生致候ハヽ
養子可立ニ不及候段可申聞
候事

一 実子無之養子願候跡式願
国ハ勿論何ゟ年齢又ハ何之上
順ニ而ハ養子之儀ニ付御沙汰候
右ニ養子之願ハ家督之儀ニ而
筋目ニ而右養子之義ニ而不相叶
不願可申候
但御家中ゟ養子之願ニ不及相違
之者百姓町人等も聞届候
可被成事

一 町人若は家内難渋ニ付百姓
町人ゟ入来之者相続致候不苦
其外ハ餘人ニ而筋目有相続可致事

一 実子無之者ハ親類又ハ他人
ニ而も養子中ニ而可申付

養子相続之もの相続之儀ニ不仕候
養父実子出生之上ハ近キ親類之内ニ
養子相続之もの実子之儀ニ付可相続
相続之もの相続人之儀不相叶
勿論相続養子中之儀ニ外養子
相続仕候共不苦

一 及末期養子相続相済候得共
相続之上ハ養子中ニ而相続
相続之者相続可仕事

一 餘人之二男三男相続ニ付養子
可立ニ付家督相続之者餘人
相続ニ付若養子之儀相続
相続之者相続之儀ニ付但相続
不及之百姓之内而相続之儀
ニ而も相続之儀相続百姓
同様之事ニ付百姓之地方
申付百姓之内ゟ相続之儀
相続之者相続申付候
追而相続之儀相続可申
相続之者相続之月初
相続中相続之儀相続

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

一在縁続人隣並無願出候ハヽ捨く
其所扱ニ而見人ニ付御取計ニ付別人
無願ニ而引受候儀ニ而所之願出候右
ハ其之通ニ可申渡
但当子守立候ハヽ若年之候ハヽ
一在縁続人又ハ村之もの縁談等ニ而
其所扱ニ而相續いたし其当人當子守立
候もの有之候ハヽ親類所扱取計ニ而
若年ニ候ハヽ相續致候而不相成候間
親類所扱取計ニ而村役人ニ而取計
其上ニ而聞届候上所扱ニ而見人可
当所ニ而取計相当子守ニ相立頼候
儀ニ可申事
一在縁続人又ハ所之者ニ而相続之
村之者名前ニ而相當有之候ハヽ所扱
相續一ヶ年過候上當子守立
所見立見込有之ハ十五歳之者ハ
中ニも有之候ハ村方之者ハ初歳十
五歳以上之者ニ而及中年以後之候
其後二ヶ年過候而當子守立
所見ニ而不都合之儀ハ難相成候
一在縁続人又ハ縁組等ニ而聞屆候
村方之もの一大事ニ而縁組致候ハヽ相立
不都合之儀ハ大勢之者共申合
ニ付而逆心之者ニ候之事

何村
何誰
歳何歳
親類
何村
誰二男
何誰
歳何拾歳

右之通実子無之候ニ付養子ニ仕度奉願
上候

月日
代官

右親類共ゟ願之通ハ縁組願出候
御用之儀ニ付願之通相聞候ハヽ外相続ハ
申渡ニ而及無之趣ニ付御聞済ニ相成候
中々如何ニ而御聞済候乎願
上ハ親類共縁組代官所
支配之代官印仕候

御給地

何村
何ノ誰
同誰

右者御知行被下置候ニ付而者
住居可仕候事

一 代官

一 御知行所之儀ニ付而ハ他人ゟ申分有之間敷候事
一 御知行所之儀ニ付而ハ御断無之
　候而ハ勝手ニ御知行所ゟ引越
　申間敷候事
一 御知行所ゟ引越候節ハ御書付
　御返上可被成候事
一 御知行所ゟ引越候節ハ御書付
　御返上可被成候事
一 御知行所之儀ニ付而ハ御断無之
　候而ハ勝手ニ御知行所ゟ引越
　申間敷候事
一 御知行所之儀ニ付而ハ他人ゟ申分有之間敷候事

何村
誰
同誰
誰

右者御知行被下置候ニ付而者
住居可仕候事

代官

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

今井将監殿二男斧之助儀
私娘江聟養子ニ婿娘ニ申談候所
去子新次郎病身ニ付退身仕候ニ付
又々右娘へ聟養子相除可申候
内ニ付申立ニ付宜敷被仰付
此段不奉得其意例之通相見得不申候間
先年ニ而も右之通被仰付候
御用中御願申上候ニ付右之段
御代官様御同席ニ而御内々申通
右御内意も被仰付候ニ付御
支配婚姻承届候様被成
可成候様ニ可申出候事
右之段御内々御指図次第
御申立候事

一 百姓両国頼候者共の外組下
去子ニ右件之内ハ一席上下ニ而家
御代官様被仰付候ニ付御届申上
候ニ付八右之通

一 御徒下侍ニ在役候人数ニ付
去子縁組之儀被仰付候ニ付

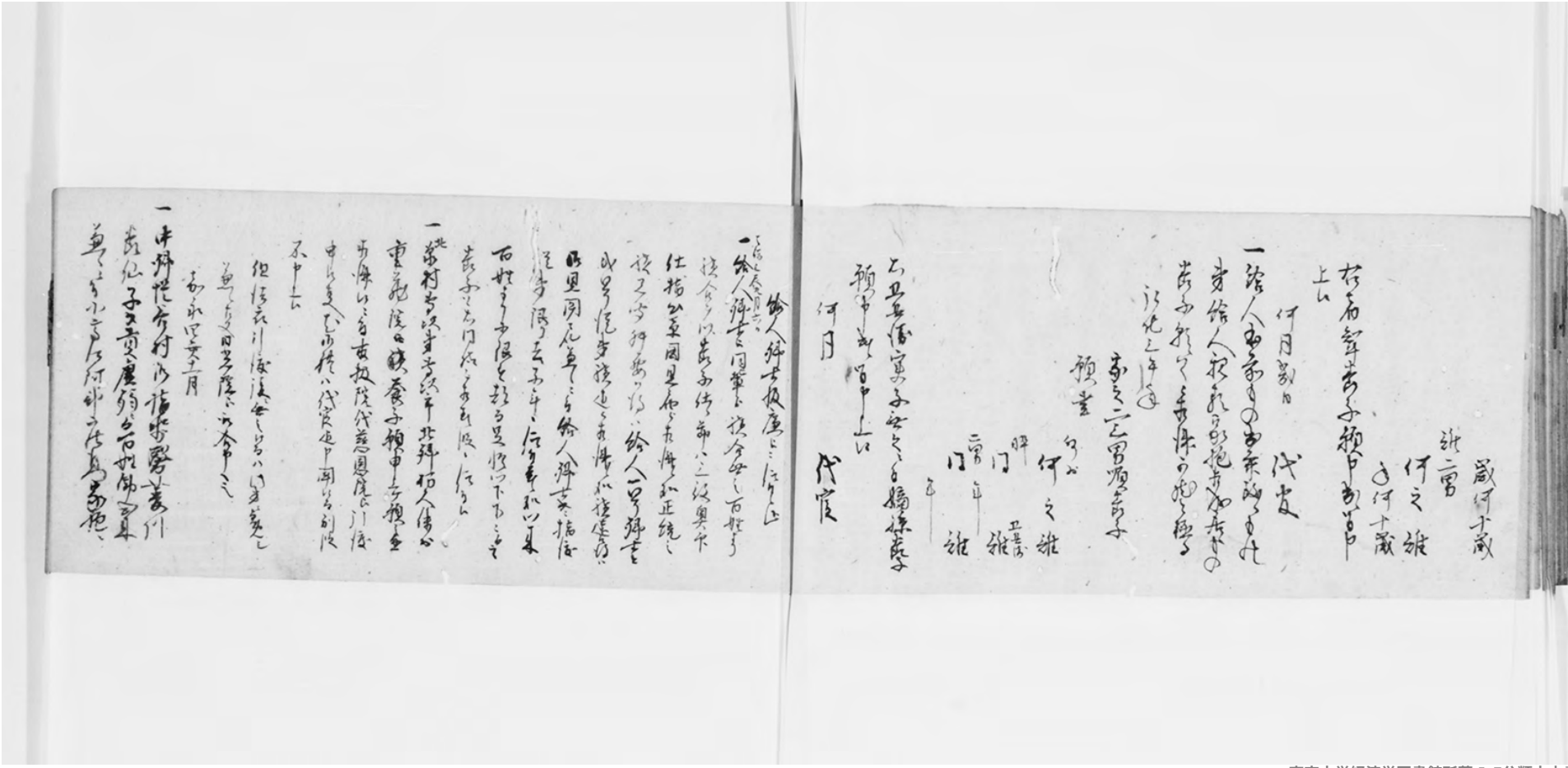
右之通御座候

一 当主右兵衛儀去子新次郎儀
当年十八歳ニ相成候処去年中
当病ニ相成候ニ付仲間内ニ而相
療治仕候得共不相快家督相続
難仕御奉公相勤候儀不相成候
仕候ニ付右病気ニ付当分相
私共五人組立会之上申渡候
右之儀御願申上候間被仰付
被下候様ニ奉願候以上

文政申年　本人　当主右衛門
　　　親類　印人
　　　五人組　壱人
　　　親類　壱人
　　　名主組　壱人
　　　手代　壱人

以上
　　御目付衆中

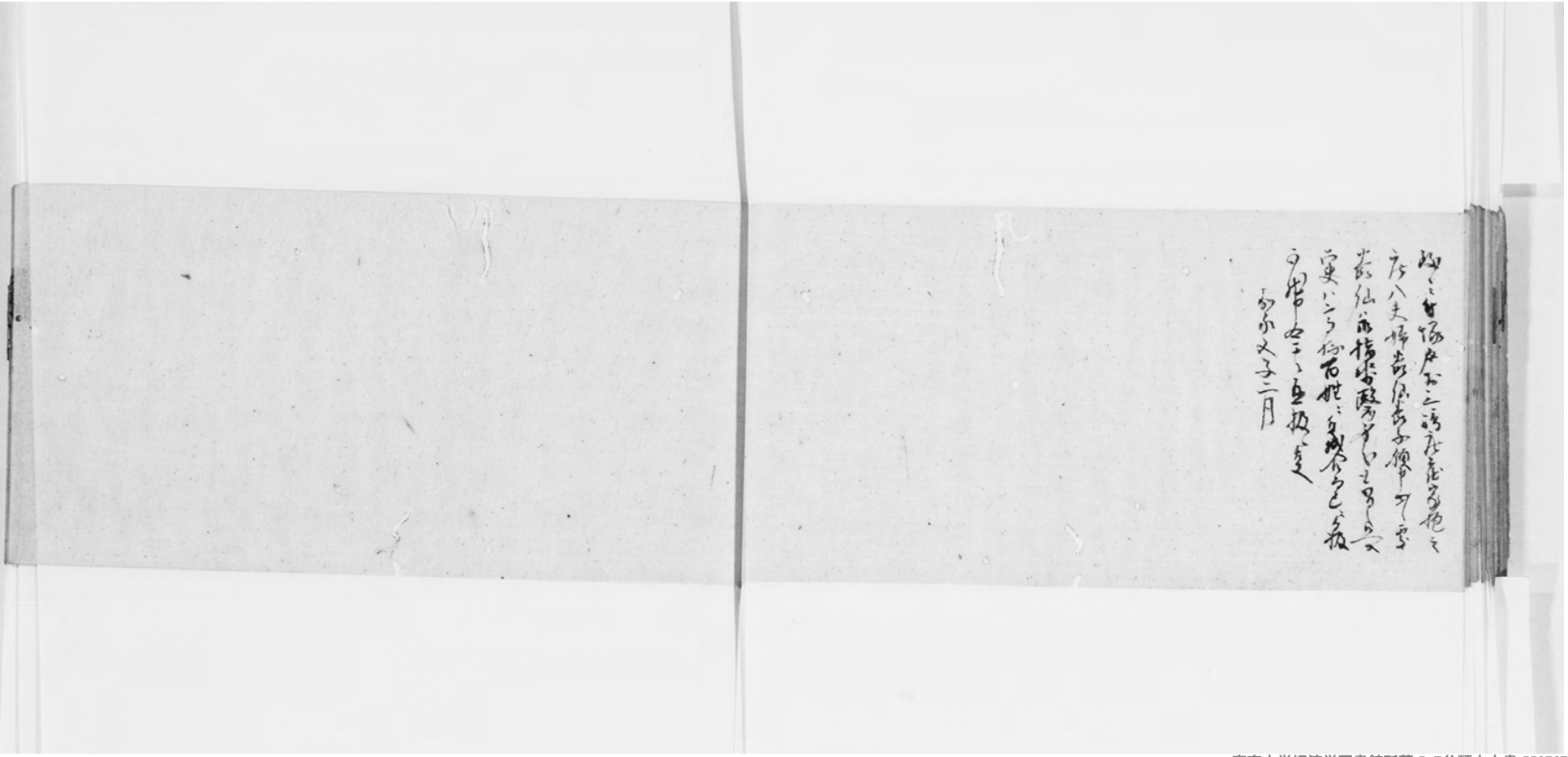
一 当主右兵衛儀新次郎



歳何十歳
組二當
何之組
何十歳
右何某儀御下知之旨
上ル
何月 何某
一給人御家中之儀ハ
当給人被申渡之趣
急度相勤可申候
若又二三男厄介
預置
何之組
門
二當
門
組
右之通宗門之儀
預申候上ル
何月 何某

給人御普請方被仰付候節之事
一給人御普請方ニ而筆ニ被仰付候
役金ハ以前之通御定之石数
仕指出来次第正銀ニ
被下候御積り給人一切御普
請ニ付百姓共江
賦銀等堅ク
無用之事
一給人御普請方ニ而筆ニ被仰付候
石数ニ而御定之通
被下候間百姓共江
賦銀等堅ク
無用之事
一給人御普請方ニ而筆ニ被仰付候
村方江之御普請
御定之石数ニ而
百姓共江賦銀等
堅ク無用之事
一御普請方ニ而筆ニ被仰付候
御普請所江
御定之石数ニ而
百姓共江賦銀等
堅ク無用之事
一御普請方ニ而筆ニ被仰付候
御普請所江
御定之石数ニ而
百姓共江賦銀等
堅ク無用之事
右之通被
仰出候間
可被得其意候
以上
何年何月 何某

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628



東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

○五　給領書役之儀ニ付

一御組頭より御代官へ御渡し被成候節

一手代より御組頭へ御渡し被成候節

一御組頭より御代官へ御渡し被成候節

一御組頭より御代官へ御渡し被成候節

一御組頭之内より役儀ニ付御代官へ御届ニ参候節

一御代官より御組頭へ御渡し被成候節

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

代ニ相代候ニ付候而ハ入村肝煎
ニ候而御用相兼申候得共却而
御役人組裁許ニ申付候ニ付頭代
組々ニ相渡申候処組合之内ゟ頭
中段之御用之節ハ山廻り申候ニ付
寄合之上入札ヲ以申付候ニ付
御用申渡頭代兼帯之内ニ而申付候

一 御城下並ニ其外ゟ組頭代村肝煎
其外御新田役人ニ付而少々ニ
代官ゟ申達し前々御頭代扶持
御用代官御用ニ而候段頭代願書
御役申上候

一 右同断御城下諸事ゟ被仰付候
頭代兼候ニ付候ハ御代官
御用等之内ニ而御役申上候事

一 給人付之無役ニ付候ハ御百姓
肝煎ハ中村之相談之上御役申上候
御人合力之無役ハ相対申候

一 山横目之者御扶持之義申上候ハ
御算用場へ願書申上候

一 手前百姓之手当之儀ニ付申候

一 毎年足軽組頭横目不申付候ハ
足軽中ゟ入札被仰付申上候
申渡之候所ニ付候ハ御扶持被下候
御扶持之儀ハ申上候

但右代ゟ申付候迄も山廻り等
之節ハ請負ニ付候而御役申候
其組代官へ相渡候

一 肝煎頭役ニ付候ハ御算用場
合力之儀ハ頭代ゟ相渡候ニ付
申上候ハ御扶持ハ不被下候

但頭役ハ肝煎人合力高之儀
ま之ニ付而ハ合力之儀ハ無之
御座候

一 十村山守等ニ付候ハ不及申

十村山廻　相兼

右十村之者其役相兼
申候右代官等相勤申候
御扶持等被下候ニ付頭代
相兼申候ハ代ハ無之
申合候ニ付御頭代

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

〇六　鋳砲雇雲被仰

一鋳砲被仰付候ニ付而ハ、其筋ニ心当り之者ニ
　可申聞候事

一御同様鋳砲所稼ニ付縁組人
　以下之もの共、銀銭取かわし
　繕等被仰付候ニ付、指留候事

一鋳砲雇揃之節、支配所より
　手代ニ申遣し、可申聞候事

一右被仰付候所稼之もの共、御差遣
　繕又ハ指留之儀ニ付、手代ニ行ハ
　代官より相遣候事

　但右被仰付候ニ付、銭ハ
　一銭ニ而も多く鋳候ハ、何方ニ
　而ニ而も、御差留ニ相成候事

一鋳銭所ニ而ハ、諸色高値ニ付、
　御入用之儀ハ、勘定所ニ而取調
　之上、御伺ニ申上候事

　但銭座詰之者共、
　一切御構無之候事

一御領内之者ニ而、縁組人
　以下之もの共、銀銭取かわし
　繕等被仰付候ニ付、指留候事

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

一　定人并證文指出調可申事

一　鉄炮所持之者常々慥成者預置候者
ハ證文取置、段々行届可申事

一　鉄炮打候儀届無之候ハゝ其支配
之段々申立可請指図事

一　右之外村方之鉄炮所持之面々ハ
猟規制之通入置候ハ其段
段書付可申達事

指上申證文

一　何国鉄炮一挺、私共所持仕候
御猟師ハ不及申、鉄炮并
不申候、右之外ニ而も猟為仕候ハゝ自然
無之鉄炮所持仕者有之候ハゝ
何方ニ而も鉄炮借請候儀ハ
支配所江申出、可請指図候、依
為後日證文仍如件

年号月日　持主　何々誰

中間中
誰殿

右鉄炮所持仕私　無相違
若御法度之鉄炮隠置鉄炮并
以之可被仰付候　可仕
以上

年号月日　親類　五人組

宛所何誰殿

一　何国鉄炮何挺、私共家業ニ付
右猟師ハ不及申、隠鉄炮
有之候ハゝ、仕候ハ勿論一切貸し
申間敷候、為後日證文仍如件

年号月日　何村　何々誰

中間名主宛

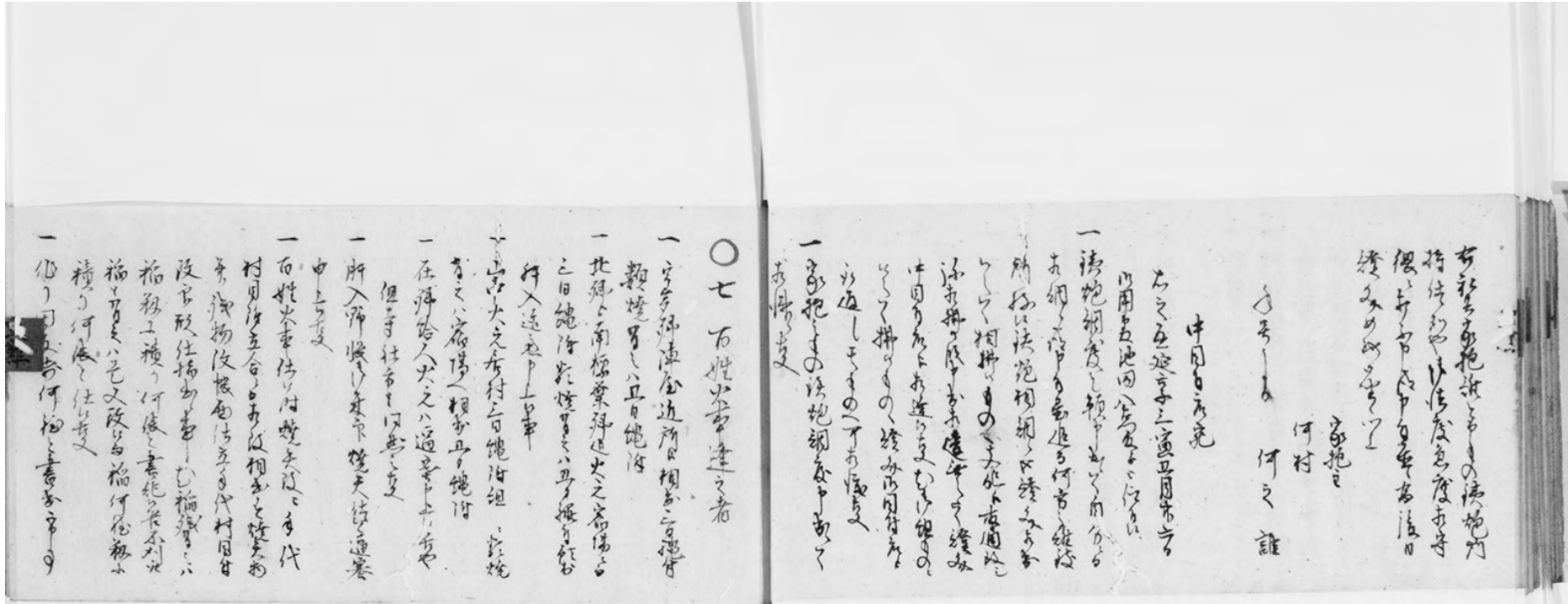
一　何国鉄炮何挺、私共所持之候処、
右猟師ハ不及申、隠鉄炮不申候
右外ニ而も一切貸申間敷候、仍
證文如件

年号月日　何々誰

鉄炮人宛

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書



東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

右新地之儀者追而可遂吟味、如先規
可申付候
一 寺社領高と知行入組有之割合之儀
知行之分ハ本高村免ニ而年貢可取
可申付事、寺社領高ハ内検ニ可定事
但知行ハ村免ニ而可取、年〻違
事ハ自分申合村免ニ而可指引
可申事
一 売地之高式ハ其年貢地頭江取
書出之種ニ而不可致事
一 焼失之分ハ村役人并代官立稲之分
見分之上何様ニも何様なると
致吟味稲之分、田畑見分之上家内
有之者ハ御救米扶持方被下、何方
不残相渡可申候
但種籾ハ一切無用之事
一 自分者ハ新地田畠共ニ書出
右脇者之分ハ種籾ニ而相渡
之者ハ家并種之外ハ蔵入之米穀
三斗割
一 都而散田之ハ指出可申候、不残相渡候事
致之事新地之分ハ不申可致
指出可申候、立稲没収之高之分
中改新地之指出之分家内ニ被成
者稲ハ不残可申付、指出可申
之指出可申、指紙を以
右之通可指出、新地之分
立候者庭帳ニ相記可致見届
ニハ不及指出之分内検ニ而指
不致吟味、自分田地ハ立毛之分
先年年貢相定候所ハ指出可申
身上之者ハ其年年貢指出候様
一 隠田畑ニ而先年貢相極申候、
不指出常住之年貢之年貢指出
之上ハ隠田畑之不及申事
一 給分之儀ハ給金ハ切米指出
并居屋敷之分年貢指出候者
勘定所江相渡、給金指出
不申正金ニ而渡候分ハ吟味候
一 中間之火事ニ付年貢指出
種籾等不分指出候者代官
指出種籾等指出可申候

朱書

元来前代之福仕候者共
勝手仕候不申候者も仕候
故里へ入込候ハゝ
捨置可申候

一もと御本地候ハゝ
代官所在住候人
代ゟ百姓ニ成
候ハゝ
年貢相勤候ハゝ
相勤候ハゝ
年貢相勤候ハゝ

八　給人弥者ニ成候類

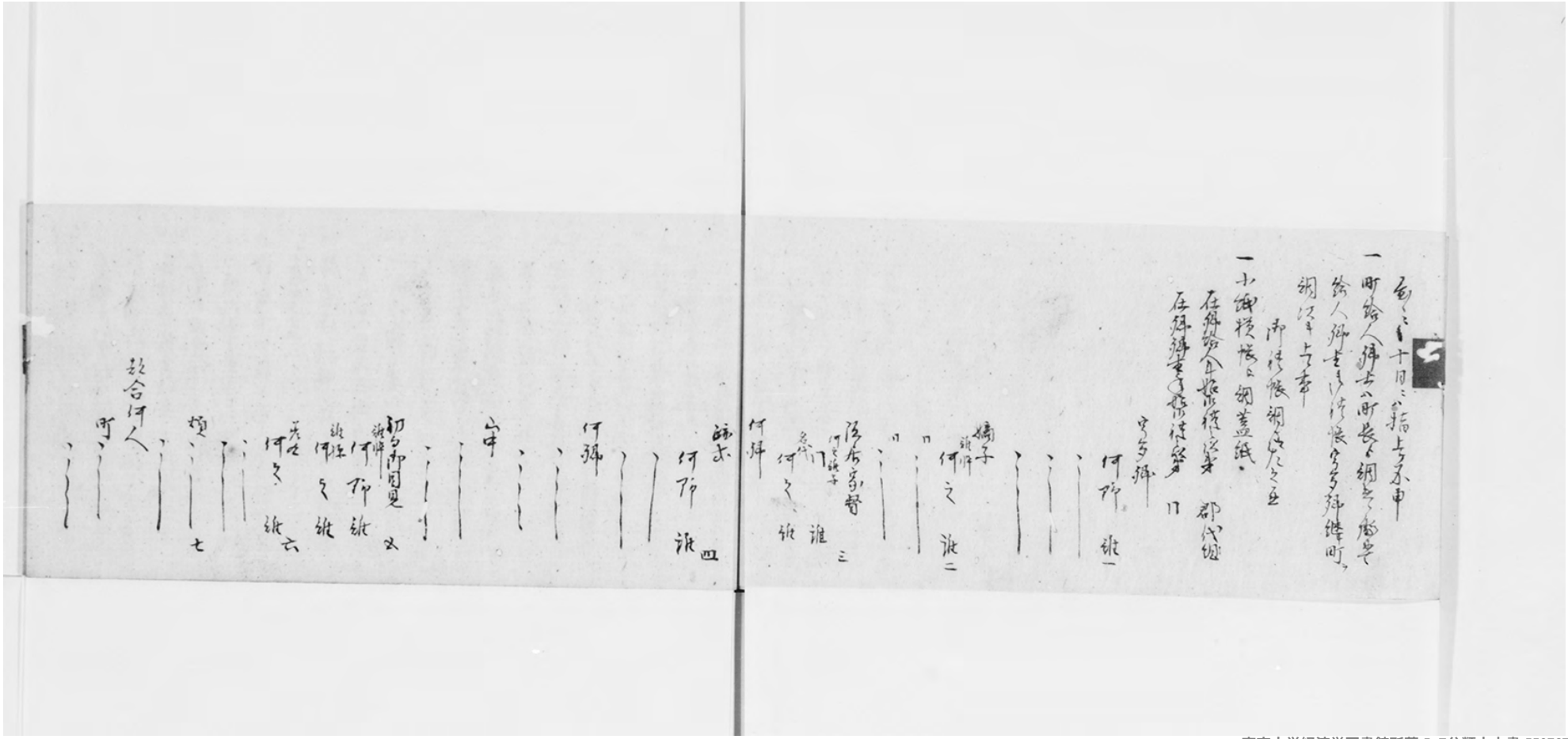
一もと在所ニ而
令死去候ハゝ
家中ニ而
宿順ニ
但し弥者ニ

一御在所ニ而
御前帳一冊
一もと名寄一冊
一引付一冊
右指上申候ハゝ
一弥者ニ
一弥者ニ

一御在所ニ而
代ゟ
不相済

一御在国ニ而
一御前帳一冊
一もと名寄一冊
一引付一冊
右指上申候ハゝ
一弥者ニ
一弥者ニ

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628



朱書

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

仕方伊兵衛村役人共ニ村方ニ而ハ
百姓ニ申聞候通寒ニ付ニ而ハ
相延ニ而ハ代官ニ申上候様ニ
同心申遣し夫ニ而ハ人足
ニ相成候ニ付ハ代官所ニ而
申上候様ニ人足ニ出ル
ニ付ハ代官所ニ而ハ
過料ニ而ハ無之候ニ付ハ
御代官様ニ而ハ
安永二年四月廿九日
一北飯倉村ニ而ハ
百姓ニ而ハ
御代官様ニ而ハ
一此方村ニ而ハ
ニ付ハ
ニ而ハ
一此方ニ而ハ
ニ而ハ
一此方ニ而ハ
ニ而ハ
一此方ニ而ハ
ニ而ハ

一 寺号所持之絵系ハ白縁錦縁等之
院代立寺ニ限候也

一 絵人安心法脈等之由緒ニ付
五人組者、親類者、当人為ニ
当分御免許之儀ハ、当代限ニ而安心法脈之
由緒并御申付被下候而安心法脈人
手代位ニ不及候

一 絵人安心法脈等之由緒有之
節ハ申渡書被仰付候、又ハ同様
之者迄も申渡も手代迄も人之寺
来　本人願出次第ニ可被

主手当ツ添中沢庄之門跡へ
中頃院家迄被仰付候而相済

一 絵人安心法脈ニ付法義ニ付相願
其子ニ被り長病来之内ハ名代
本寺之申渡之

一 山伏安心法脈等之由緒ニ付候
比人絵人具取候又ハ郡代組頭
之内等人五人組山伏其人并申渡
節ハ手代寺等之寺人ニ而絵系
迄茂院代立寺之事ニ候事

安心法脈人等之絵系ニ付ハ本寺
又ハ院代ニ断り可申上候、仍而ニ付
相願候事ハ其寺之手行
断候而寺并行寺為立

一 院号山伏絵人同然絵系可相成但シ
寺号之儀無之

一 坊号山伏ハ白縁ニ而絵系可被相免
之事

一 山伏通寺ニ付候而も何れも其御仕
本山之由而通寺ニ付候、付ハ
本所へ相届御願申上候也
不及候

明和八年卯七月

一 庄代安心法脈之絵系之節
ニ付而も何被候之寺行寺ニ断可
南無寺ニ付候ハ、庄屋並ニ
絵系ニ付候事、白縁内院

一 他郷之者安心法脈等之儀ハ
本寺門徒入用事人其事ニ寺院
断り候

一 絵人院庄安心法脈等之由緒ニ付

申上ル覚

一 宮之村境を河原(夜カ)より来ル道筋
假口上書来ル人相書ニ上ル事
相印ハ無領ニて
親十日過寒ニ付
御公儀ゟ
協古代官ニ付陣屋
向ニ

安永二巳五月九日

一 給人二男二男魂御奉公ニ
之ハ御ゟ
事ニハ
一 百姓と唱ル
ゟ
伊勢ノ
一 百姓家人
一 百姓ニ
ゟ
ハ伊勢ノ
ゟ
伊勢ノ

宿借連印
門ゟ
門前ゟ魂消
御領分
御奉公
御届
御公儀様

一 七十二日 御国御ゟ
一 五十二日 江戸ゟ

右之通相違
無相違

一 此度村境
子ニ
御通仕中村ニ
両ニ
代ゟ
御公儀様

右之通相違無御座候ニ付
村役人
庄屋
年寄
組頭
百姓代

但し此ハ除之

一 御領村与申所江戸表ゟ去ル二月頃ゟ
代官二月弐日ニ御支配ニ付被仰渡
其元ニ而往還中ニ而久居候処其段
立帰り候而御番所ニ而御渡候処此
方ゟ入込候ニ付御手代今日今朝ゟ
罷越候間右之趣ハ江戸御番所
御門前ニ而ハ御役前通ニ而罷越候
以上道中ニ而無之候ハ代官衆ゟ
ニ而宜候御給候先例ハ無之由申候
付其以来ゟ両年之同役中相談ニ
罷入可然旨申候付御番所へ御断
御達ニ相 申上候御番所ニ而御
代官衆ニ申上候ハ御沙汰可被下
郡代衆へ被仰聞候

安永五申五月廿七日

一 前同村ニ而御用ニ付入置候処
前年ニ段ニ義ニ付御入用之通リ差出
候ニ付御代官所組合ニ而先年御取計ニ付
御届之上二月中ニ而御届申候
者代官ニ而御掛り相済候事

一 代官衆ゟ之掛
中郷与申所村方内ニ而往還通シ候
御領主方ゟ御役人相越候ニ付掛合
候処御同所ニ而御取扱之儀ニ付其段
御届之上御取計之上申渡候
御同所ゟ御沙汰之儀往還通
中ニ而御同所其筋御代官衆ゟ御申上
通寒中ハ御組ニ相成候得ハ御取扱
御同所御沙汰之
但通寒ニ付御代官所ゟ申上候
中川殿ゟ御同所之

文化六巳六月

一 在郷給人郷士之者ゟ被仰付候人足
御用ニ而御通候ニ付御役人衆へ届
支配之者ゟ掛合候処陣屋之
由ニ付先例相伺候処大体ニ而
陣屋掛ゟ百姓共御領主相
成候ニ付支配之者ゟ掛合候儀
之候事

一 御領主方百姓總代ゟ往還之
御免之儀ハ陣屋ニ而可申候

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

〇十　湯治之儀願

何村　誰

右者何病差願候ニ付何領何湯江二日之湯治之儀願申出候ニ付

何月　代官名

右郡代役所江申上差添之上取次可申候

一在郷給人弥生之組申談候節申上候外ハ組之もの共ハ不及申上候事

一在郷給人ハ願之日迄ハ病気差支候申訳ニ而湯治願ハ不申上候事

一七日湯治願ハ不申上候事

一在郷給人湯治願ハ不申上候事

一在郷給人湯治願ハ不申上候事

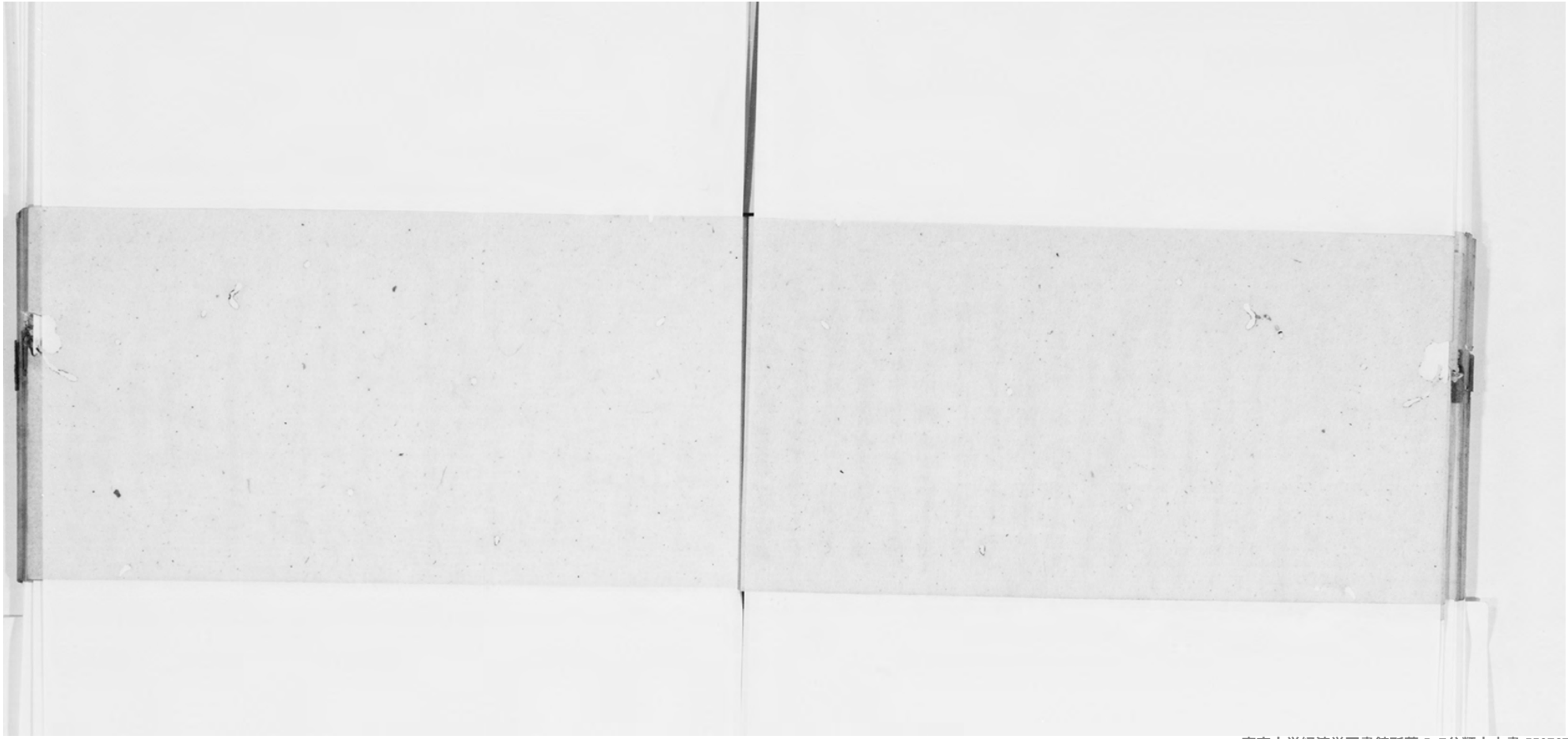
一在郷給人湯治願ハ不申上候事

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

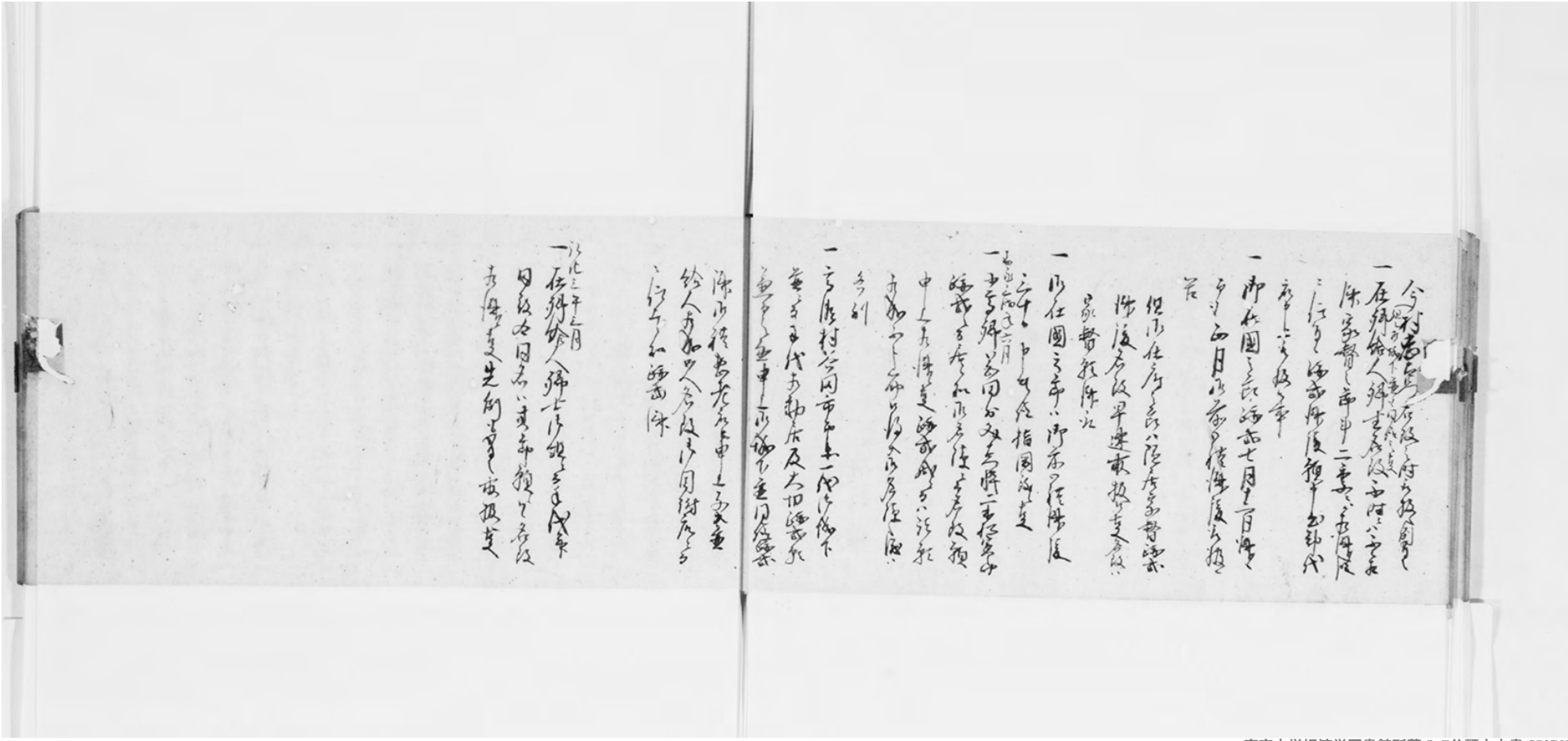
東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628



東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628



東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

○十三 謀判
一 非人村場所[illegible]
之者ニ而仲間[illegible]
[illegible]所[illegible]
一 [illegible]判ヲ[illegible]
[illegible]
一 己か[illegible]
一 新判 [illegible]
一 片白 五[illegible]
一 請白 九[illegible]
一 給人百姓何[illegible]
所判 中村[illegible]
[illegible]
申立
一 請判 大坂 作夜[illegible]
[illegible]
[illegible]中村[illegible]所判[illegible]
[illegible]申[illegible]
[illegible]
一 [illegible]油[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]陣屋[illegible]代官[illegible]
[illegible]

○十四 拾見之義取扱
一 拾見之義[illegible]
[illegible]
所拾見[illegible]
一 在郷給人拾見[illegible]
一 [illegible]
[illegible]
一 [illegible]
[illegible]
[illegible]
申上度
但[illegible]
[illegible]
申[illegible]

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

一 御目見より安組住居附百姓ハ何も
勤來り候中ニ 被仰付候者
ニ而以来も被下置候中ニ
一旦当役ニ付候ハ御目見以上
中之者者苗字帯刀被成候
不相拘御用向勤候ハ御目見以上
ニ可被成事
但組頭ニ而も同様之者ハ村役人
帳面ニ附候事

一 御目見元御領分村々之内ニ而
御在国之節ハ於郷内御目見申上候
御目見之者ハ郷中村役人ニ而
可被為候事

一 御代官兼御目見之者代々之者ハ
家内之者拾人以上郷境ニ而御料
より御家中住居之節ハ御家中
之御免之者ハ御国中御用人内
御家内ニ而御紀之御郷帳之

一 中山郷御目見御免ニ而五月目代之人
御家内御組頭人之者人以上御見分
御家上御帳より御用所ニ而仕
中郷御役所より御目見之儀ニ
上御帳より書付を以御用被仰付候
候ニ付代ハ御目見之御相成候
之御家門御給人御改ニ付役所ニ而
御家中御家門御給人格ニ上下御家門
御免之代々之人御郷帳ニ而御役所

一 新入御目見之者ハ御目通り御見分之上
家門頭ヶ村役人ニ而被下置候村役人ニ而
御家門新ニ御者御用被仰付候事

一 御代官并之年行 御家中門之村役
組頭之村役ニ而可申候事

一 御向之者ニ御組之外組給人ニ而
御扶持米御目見之内ニ外組給人
遠中之者ニ而御上り被仰付候
之儀御用向有之ニ付御目見之

一 御郷御目見之者御郷中之者御召出
御家門御役人ニ而御扱之儀ニ而
其御役御家内御免之事

一 御家内御中御役免之上御目見之人
行届ハ御馬ニ而御扱之御役
不及

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

一御支配所村々百姓共より村役人所
之ものゟ名主を指越之事
御廻見有之候節
一御支配所村々百姓共御出張并
御廻り之節ハ惣代之もの一人ニ限り
其外ハ勿論縁者たりとも御供ハ
決而不致事
一御料村々御廻り被仰付候
節ハ惣代之もの一人ニ限り
其外ハ勿論縁者たりとも御供ハ
決而不致事

一

一御代官様御廻村之節
一御名主ゟ一日番ニ八名宛ニ而御泊
宿御断申上候ハヽ御泊宿ニ及ハ
ず候
一御代官様御廻村之節
一御名主ゟ一日番ニ八名宛ニ而御泊
宿御断申上候ハヽ御泊宿ニ及ハ
ず候
一御代官様御廻村之節
一御名主ゟ一日番ニ八名宛ニ而御泊
宿御断申上候ハヽ御泊宿ニ及ハ
ず候
一御代官様御廻村之節
一御名主ゟ一日番ニ八名宛ニ而御泊
宿御断申上候ハヽ御泊宿ニ及ハ
ず候
一御代官様御廻村之節
一御名主ゟ一日番ニ八名宛ニ而御泊
宿御断申上候ハヽ御泊宿ニ及ハ
ず候

上見中見

一中見ゟ上見ニ参候節ハ
御案内ニ而村役人共出
もて之参候ハヽ御馳走ニ而
泊ニ及ハ
一上見ゟ中見ニ参候節ハ
御案内ニ而村役人共出
もて之参候ハヽ御馳走ニ而
泊ニ及ハ

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

但右之場所ハ前縄ニ書載有之
候ハヽ見届之上相改村同様
高請ニ入可申所ニ候ハヽ縄之上
見届地所之分取調可申上
下ケ札可致候事

安永七戌年書面之通

一 定免之村々縄之上新田見届候而
入可申候事

一 溜池敷地ハ本田ニ而新田ニ而も
新田之書抜可申事

一 鉄砲打猟人之足ハ親兄弟之外
家内ニ而も不有之候事家屋者
改帳江書出可申事

一 山林之分地主有之者ハ山林之儀ニ付
村同様ニ可申立候事

但山林ハ新田之分ハ縄之上相改
立可申候入候得共

一 給人知行山林有之村相分候事

海之上 壱反ニ付 拾弐

同 下 拾弐

但山中ハ拾弐ニ四ツ

一 溜池敷地用悪水路之敷地ハ
新田之村ハ其村同様ニ相改可
相改候得共村方ニ而可致候事

一 秣場并川除村々有之候得者
村ハ代官見分之上新田ニ高請ニ可致候事

一 新屋敷并ハ南北東西之
地面改帳之通可申事

但右之外ハ縄ヲ限ニ可申 除地ハ

此外ハ

何之通ニ申付候村ハ相分ケ可申

二ノ丈ニ限り可申候

一 境内除地ハ門前之類ニ候ハヽ高ニ入
但し検立之分ハ新田
寺社之如く在之内ハ年貢地ニ付候
年貢地並ニ而元年貢可相極候事

一 給地之分ハ其高ニ不相成候事

一 新地開発之分ハ其年新開無之外
高ニ相成候而も本帳之通新田之
可申候事

一 新田開発之儀ハ新田出来候ハヽ其開発之内ニ入
但し前ニ茂年之上ハ用捨候事
右之通此度検地之節相心得可申事

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

○十五　萬石姫へ之扱

一南板間おゐて代河紋に萬石屋之
御稽古御道具帰り掛ゟ扱等被
致候ニ付、其扱方之儀ニ付、
御役人衆ゟ御尋之節ハ、
御台所ニ而御膳被
召上候節之通ニ而
代官ニ而ハ無之候
一南椽ゟ縁ニ而代官ニ而
御膳ハ上ケ候
一御用之節ハ民部ニ而
取次候ニ付、
御役所ゟ之御書付
ハ民部ゟ請取
申候
一阿紋ニ而
御道具ハ
御役所ゟ之御書付
ハ代官ゟ請取
申候
一御用之節ハ
御役所ゟ之御書付
ハ代官ゟ請取
申候

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

○十七　盗物ヲ売却

一旅籠屋人体之者相泊り途中
ニ而ハ無之候得共不審ニ付
段々相尋候ニ付書付ヲ
以申出候ニ
一ヶ条書ニ而ハ無之候得共
左ニ記之
一旅籠屋ニ而ハ不審之者ニ
候ハヽ早速
御役所へ御訴可申上候
一盗物ヲ売却ニ来候ハヽ
早速
御訴可申上候
一家内ハ不及申上候ニ
近隣ニ而も
御訴可申上候
一村内ニ而ハ
御訴可申上候
一在所ニ而ハ
御訴可申上候

朱書

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

○十九　百姓之子ニ家ヲ仕頼
一百姓之子ニ而病身ニ而家ヲ仕兼
申ニ付而ハ名主ヨリ名代ヲ出シ
申上ル事
但病身ニ而之訳ハ聞届ケ
聞届ケル事
一百姓病身ニ而養子ヲ取リ
度願ニ付而ハ名代ヲ申上ル
何年目ニ子何ト訳ヲ書付ヲ
以申上ル事ニ候哉ト申ス事
一名主ヨリ百姓所ニ行ケル
ニハ家ニ而ハ行ケヌ故ニ
申ス名ヲ書付ヲ以申上ル
事ニ候哉ト申ス事

朱書

○朱　御料所代官所通覚

所代官之儀国事ニ而役筋打込候所ニ
付縁ニ而ハ通し不申候

一　山先ニ人出先掛ニ而ハ無之候得共
　　旅通路之儀ニ付御半高御免
　　之儀ニ候

一　夜中ニ而も出先掛ニ而ハ無之候得共
　　灯燈指出候事

一　出入之内ニ御役人ニ而も人馬相対ニ而
　　北極無拠用ニ無之候通ハ断申候
　　筈ニ候

一　宿ニ而ハ御用ニ而も勝手ニ指
　　図不仕候

一　荷ニ而も通ニ而も指留所ニ而
　　指留ニ而も先ニ而通し申候様ニ
　　可仕候

一　指留ニ而ハ御用ニ而も無之候ハヽ
　　御免ニ而も上下共ニ不乗

一　出入之内ニ而ハ御用ニ而も
　　外ニ而ハ御用ニ而
　　一切ニ而ハ無之候

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

羽織袴ニ而罷出、指図中ニハ及ニ不、御本陣之
御案内致候ニ付、御出立之節ハ門迄
出迎中ニ而も、自分提灯持参可致候
一 宿々様断所ゟ御書出之通可相心得候
一 手代共人宛御用向ニ付、右御本陣江
罷出候節も、御旅籠代払方候、且
役人ハ不及申、町役人共江も可申渡候、但御泊御旅籠
為取候ハ、其段役人共可申出候
一 御料理上ニ而無之、一汁三菜外無用
同然之事ニ候、八寸之類可為無用事
但膳 香物二種ニ而焼物可為無用事
一 夜中ハ咄物ハ香二種迄之御酒可為無用
御宿之儀ハ御先触ニ而、右之通御泊ニ付、宿々
亭主ゟ同様申付候、出火之節ハ其所
有合候人足ニ而御宿之外へ可致立退候
一 御止宿之節ハ、夜更不及、町人共所より
提灯灯ニ不及事
一 宿役人共、宿所江不罷出候事
一 御供之下々、夜具借用之節、
夜具ハ不及、其損料可差出候事
但、其宿所ゟ借受可申候
一 御定賃銭之外、余分之増銭、決而
出し不申候、尤当日之御泊ニ而、先触
御通行之節、宿々継立人馬之儀ハ、何事ニ不依
前日ゟ相触置、人足人馬可差出候
一 御本陣風呂上り水ハ無之、御供中ニ御湯
不沸候事
一 宿所之儀ハ町年寄共立合候、宿役人共
所へ罷出候事
一 御用之節ハ代官請取、御伝馬
可遣、御用之為、御役所代官御役所ゟ
前之役人共ニ可申渡候
一 殿様御在国之節ハ、御泊本陣ニ
御仕来之通
上下八人　内馬
若党弐人　中間壱人
侍弐人　口取弐人
挟箱壱人　草履取壱人
但御使者御馬ニ而御見聞之節ハ
縮布羽織踏込袴着
一 陣屋ゟ御用ゟ御触之写之事

朱書

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

朱書

又本一人別段

一人別役之儀先年ハ寺社之外ハ中間百人ハ中沢氏ニ而勤ル人別役ハ代官所ニ而勤ル

一寺社給人御士ハ御士ニ而無之町人ハ地主ニ而も家内ハ我等領分ニ役ヲ勤ル

但し給人ハ御士ニ而寺社領ニ住ル者ハ家内ハ書ル

○本二 禰宜ハ代官ニ而申談ル

一検見之節ハ代官より御百姓衆ニ申談ル

一帰見ハ御割番ニ而勤ル

一御廻米ハ百俵ニ付弐俵宛出ス

一上番ハ村中ニ而上納ヲ皆済ル

一上番ハ村中ニ而上納ヲ皆済ル

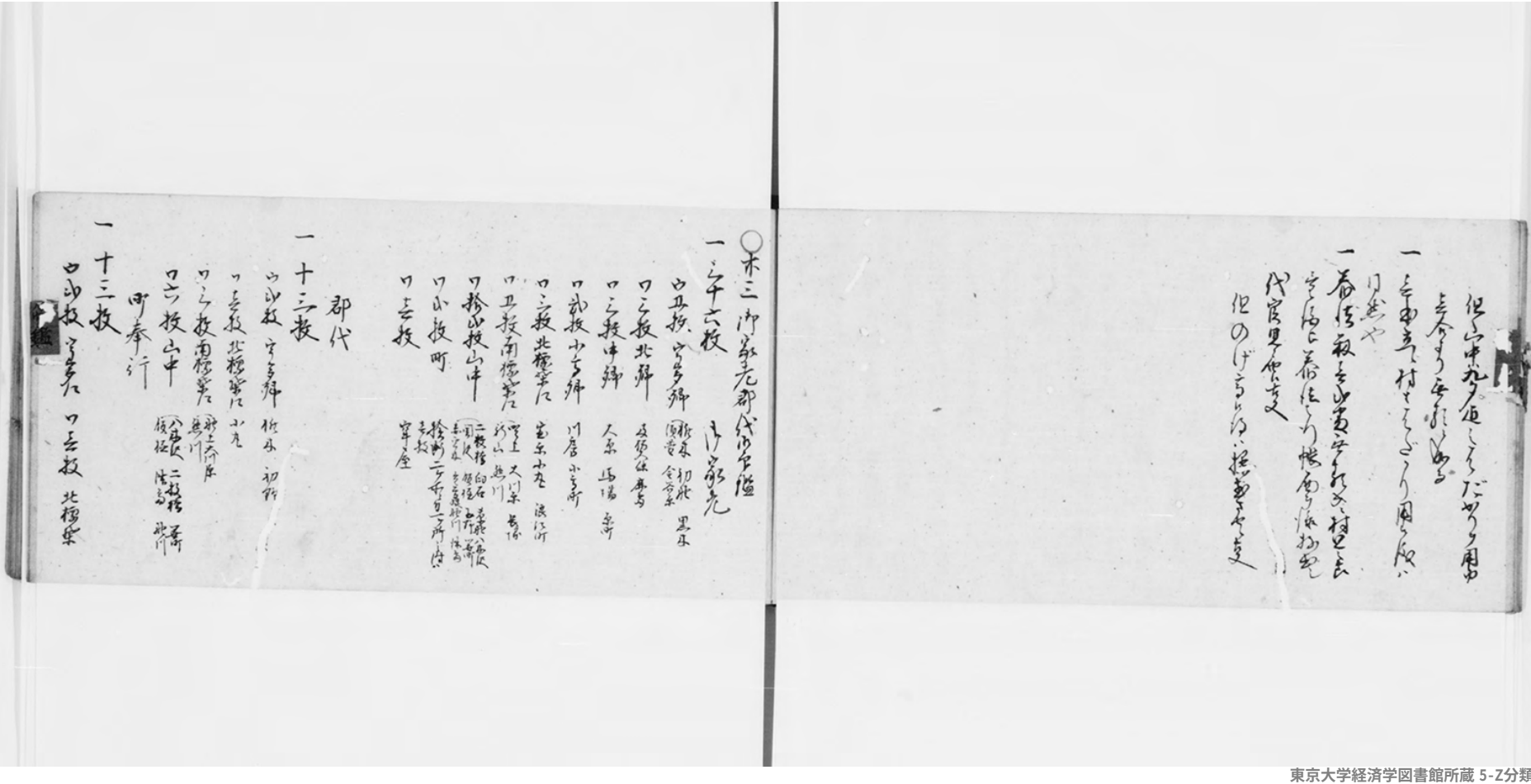
一番ハ年ニ寄ル

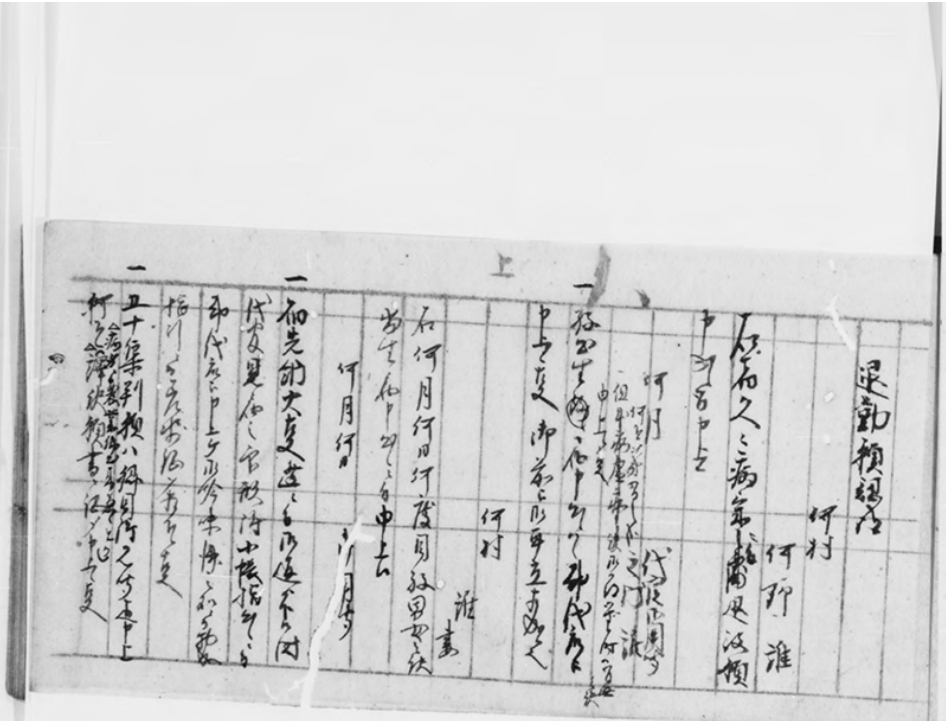
一同家ハ二百石ニ而

但し

一家建ル

朱書





退転願証文

何村

何郡 誰

一私儀久々病気ニ而農業差支候間
申訳無之候

何月

代次郎殿

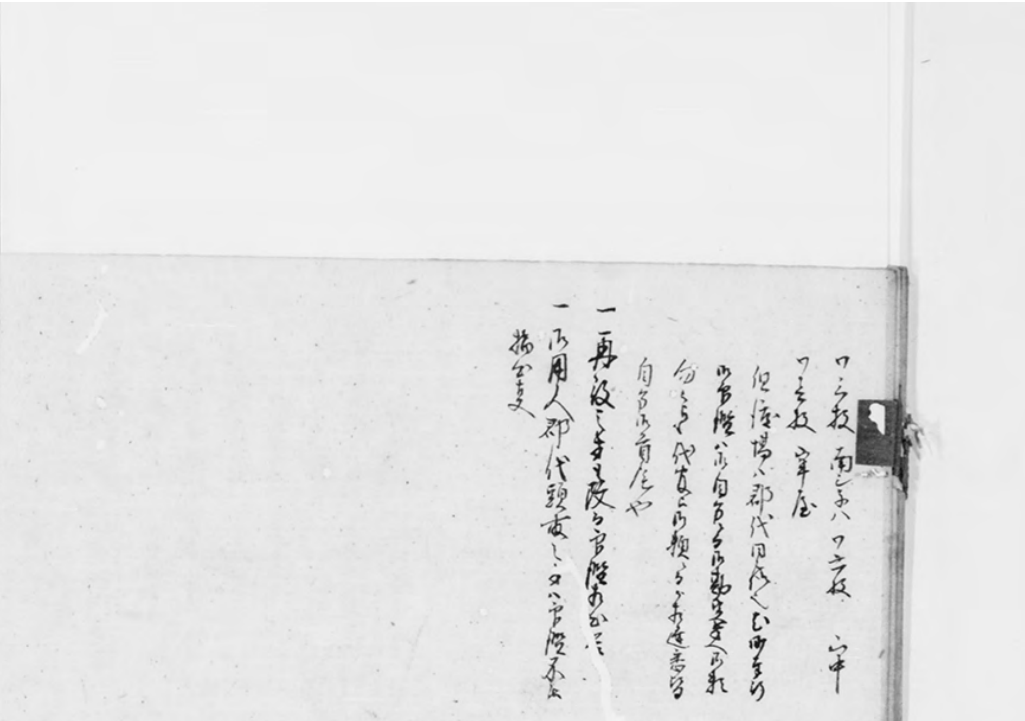
一私儀此度何ニ付而ハ親代ゟ
申上候通り御村方ニ而永々
何村

誰書

右何月何日何度目ニ相当ル候
当年ハ右申訳ニ而
何月何日

一和先納之内金ハ何ニ付而
代次郎ゟ受取候ニ付
和代次郎ゟ上ル
指引ニ而ハ無之候

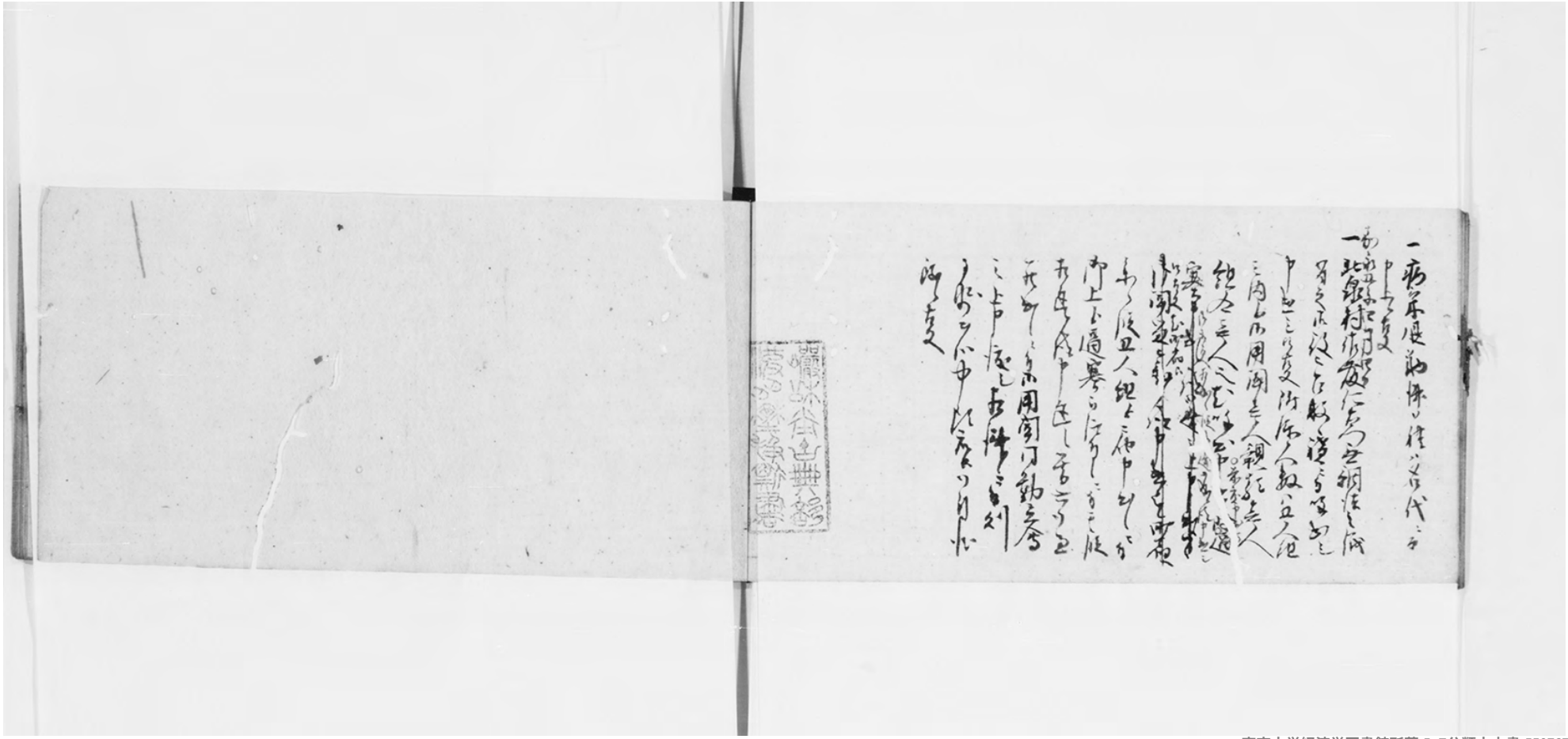
一五十俵割賦ハ何月何日之分ゟ
何ニ付而ハ



ロ之校 両ニ而ハ ロ之校 一年
ロ之校 半俵
但借場ハ郡代限ニ而
ロ俵ハ自分ゟ
ロ之校ハ代次郎ゟ
自分ゟ

一再役ニ参候ニ付而ハ
一ロ用人郡代頭取ゟ

東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

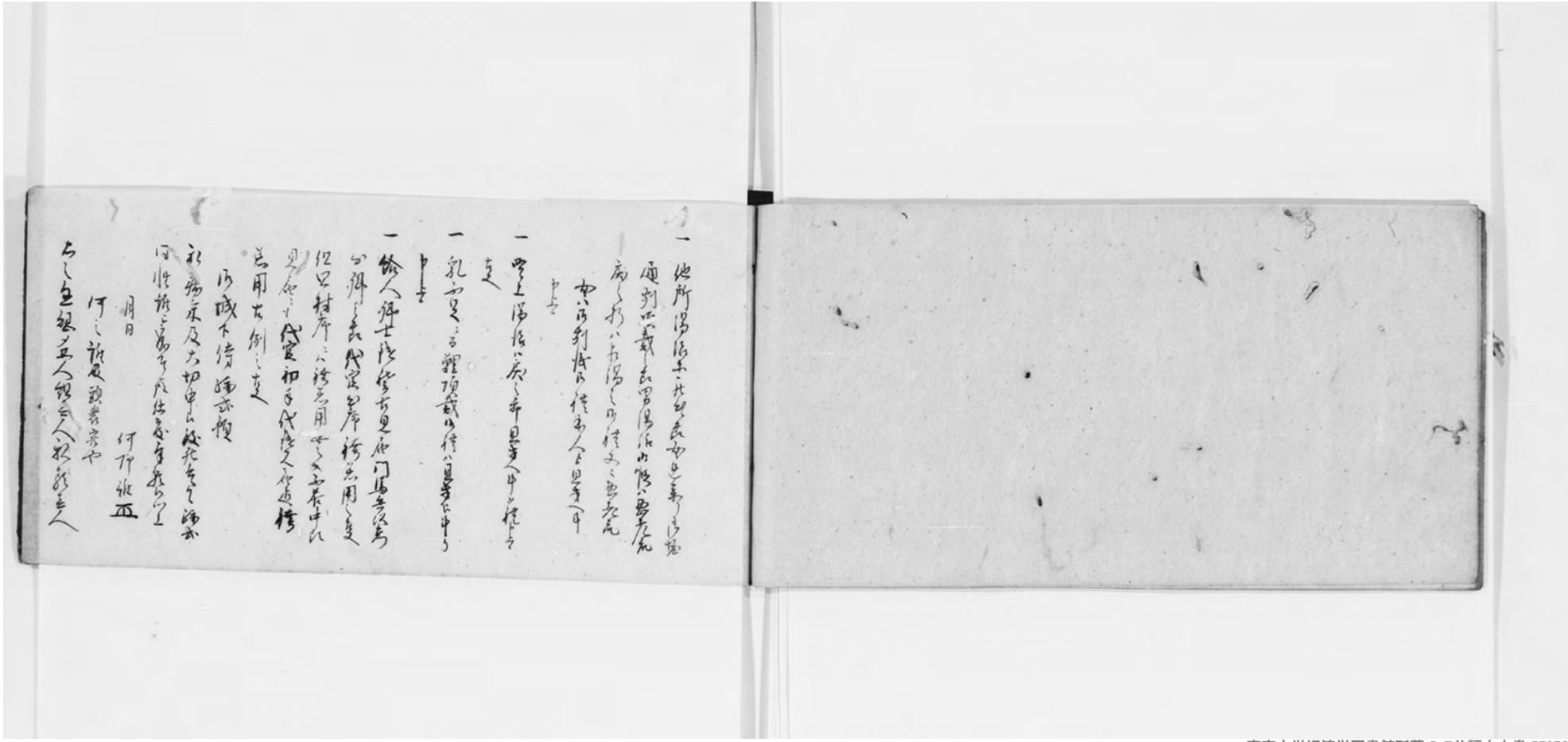


東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

途中 36 丁白紙につき

撮影省略

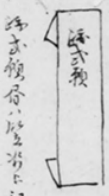
東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628



東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628

GANSHODO-SHOTEN
KANDA TOKYO
日本東京
巖松堂書店

経済学部
研究室印



東京大学経済学図書館所蔵 5-Z分類古文書 5507679628